

れいわ新選組機関誌

れいわPRESS 第13号

2025年10月15日発行

初登院から約1年!
今の気持ちを直撃
vol.4 山川ひとし

奥田ふみよ 初の国会質問

れいわ新選組所属議員、
魂の国会質問 (第9弾)

天畠大輔、やはた愛、
山川ひとし、上村英明

議員めし Vol.10 木村英子



初登院から約1年！今の気持ちを直撃

2024年11月11日に初登院した山川ひとし議員に、約1年間の議員生活についてコメントをいただきました。

vol.05

衆議院議員
やま かわ
山川ひとし

——初登院から約1年、今のお気持ちを教えて下さい。

昨年11月10日に日曜討論、11日に国会初登院でしたが、緊張と気合が最高潮の状態でした。12月3日の衆議院本会議場での代表質問においては貴重な登壇も経験させて頂きました。調べてみると衆議院本会議の代表質問で沖縄選出の登壇は、沖縄が復帰してから53年間で、5人しかおらず、山本代表の沖縄を思う気持ちも重く受け止め精進しているところだと思います。思い起こせば、党

職員や秘書、衆参議員皆さんのご理解とご協力があったからこそ、不慣れな党務も政務もやってこれたことにこの場をお借りして感謝を申し上げます。ありがとうございます。

——この1年、うれしかったこと、つらかったことを教えて下さい。

怪我も病気もなく健康な日々を過ごせたこと、また多くの方々に励まされ活動を広げられたことです。さらに沖縄県内では、地方議員も浦添市しゅじょうの下門あいか、

那覇市の村上ゆうじ、いずみティファニー、大山もりつぐの4名が誕生しました。これも草の根運動をボランティアと心ひとつに作り上げられた結果だと思っています。

今後は地方議員を二桁と目標にしながら地元活動を行って行きたいと思っています。辛いことはありませんが、国会活動についての知識不足と時間が足りないことで、れいわの仲間には迷惑が掛かっているかと不安な時は多々ありました。

——通常国会に出て感じた

ことがあれば教えて下さい。

地方が苦しんでいる状況を、国会では古い体質のまま、見て見ぬふり、やっているふりの茶番を何回も目の当たりにしてきたことです。

——国会議員の日常で、驚いたことや意外だと感じたことがあれば教えて下さい。

国会の日程、議案提出、採決等は、その日その日で決まる場合が多くあり、その対応、委員会出席についての質疑や討論など、知りませんでは通らない慣例的な進め方に慣れるまで毎日

が非常にストレスでした。しかし、そのストレス解消の一つが秘書の支えや国会内衆参のあちらこちらの食堂に立ち寄り時間の合間に早食いです。食べ歩きすること、国会の建物、壁のシミ、普段見ることができない場所を拝見し歴史を感じながら充実した日々を送っています。

——れいわ新選組の議員として、この先の目標や目指していることを教えて下さい。

沖縄は復帰53年間、全国

一所得が低く、貧困率も全
国の2倍以上です。

政府の国家戦略に沖縄は
日本経済のフロントランナ
ーと位置づけていますが、
この沖縄県の状況を見れば、
どれだけ大嘘をついて政治
を進めてきたのか結果は明
白です。私は、山本代表、
れいわ新選組とともに積極
財政政策を必ず進め貧困支
援や経済を底上げしていき
ます。

また、伊勢崎議員らとと
もに日米地位協定の改定も
進めていき80年負担だけを
押し続けられた沖縄の基地
問題を解消し平和の拠点を
構築したいと思っています。

——最後に、読者に言いた
いことがあれば一言お願い
します。

「まくとうーそーけーなん
くるないさー」

私たちは誠の心で政治を

伝え誰もが心配しなくてい
い社会を作っていきます。

しかし、いまの政治は国
民の優しさに漬け込み有事
を煽り、沖縄の基地問題を
より悪化させています。戦

争ビジネスに加担

せずに皆で「政治
をコントロールし
ていきましょう。

この先も、政治家
を監視し税金も平
和も国民のための
日本となるよう、
れいわ新選組に力
を集めて頂ますよ
うお願い申し上げ
ます。

やまかわ・ひとし

1974年、沖縄県豊見城
市生まれ。れいわ新選組
衆議院沖縄県第4区総支
部長。沖縄県内に初とな
る国政政党「れいわ新選
組」事務所を開所。



私たちは誠の心で政治を伝え

誰もが心配しなくていい社会を作っていきます。

しかし、いまの政治は国民の優しさに漬け込み有事を煽り、
沖縄の基地問題をより悪化させています

SNSで話題!

奥田ふみよ 初の国会質問を PICK UP

参議院議員 奥田^{おくだ}ふみよ

2025年9月12日 予算委員会

国民年金だけでは生活が苦しく、エアコンがないので氷で暑さをしのぐ高齢者の実例を挙げ、政府の無策を憲法25条違反だと批判。自己責任論により子どもや弱者が追い詰められ、子どもの自死が増加している現状を指摘しました。国民の生活苦を直視し、子どもや高齢者を守る政治への転換を強く求め、市民が立ち上がる必要性を訴えました。

私は、3年前までピアノ講師をして働いていた者です。でもないことになってしまった。政治は頭のいい方たちに任せたい。こんな日本を子どもたちに



残すわけにはいかない、少しでもましな政治を行うために国会の外の人の声を届けなければいけない、そう思って、今ここに立っています。

国民年金を40年間一度も滞納せずに支払ってきた人でさえも、基礎年金は満額で月6万5千円程度です。年金だけでは食べていけないから、体が動く限り働き続けなければいけない、そうしたら病気や衰えて働けなくなったとき、一体どうやって暮らせるのかという話です。

生活保護を受けられない？

でも、それでも月12、3万。

この物価高で暮らしていけますか？ これで健康で文化的な最低限度の生活が送れると本気で国は言うのでしょうか。憲法25条違反じゃないですか。自分たちが憲法違反をしていると感じていない、その感覚こそが丸ごと憲法違反だと自覚してください。こんな社会構造だから、全てのしわ寄せが子どもに降りかかっています。

いろいろ言い訳せずに、

国会議員であれば

全ての国民を守れ！

おくだ・ふみよ

1977年6月11日福岡市生まれ。ピアノ講師で3人の子どものお母さん。東日本大震災と福島原発事故を機に、「政治とは？ 国家とは？」という問いを抱き、玄海原発再稼働差し止め要請書を提出するなど、積極的に市民活動を行っている。



れいわの議員が多すぎて
誰がどんな質問をしているのか
チェックするのが大変! というあなたに——。

4月22日から4月25日

れいわ新選組 所属議員たちの 国会質問

第9弾

2025年1月24日に開会した通常国会より、れいわ新選組に所属する議員たちの注目の国会質疑を要約してピックアップ! 第9弾の今回は4項目の質疑を、写真と共に紹介します。

参議院議員 ^{てん ばた だい すけ} 天畠大輔

2025年4月22日 厚生労働委員会

1

障害者手帳をもたない難病患者への就労支援について再質問。

調査で明らかにされたニーズを示し、厚労省と大臣から「今後の障害者雇用促進制度のあり方を議論するにあたり社会モデルの視点は必要」という答弁を引き出しました。また山梨県の難病枠採用を取り上げ、入り口支援も強化するよう要望。

さらに、国の就労支援から漏れている難病患者を可視化し、「その他の障がい者」を活用した助成金の対象拡大を訴えました。



従来の医学的要因に加え、今まで軽視されてきた個人の機能障がいと社会的障壁との兼ね合いで障がいが生まれていることにも着目しないと、現行法では合理的配慮の対象にしかになっていない配慮の必要な障がい者は、就労支援の対象から漏れてしまうのではないのでしょうか。入り口支援とともに助成金も拡大してください。

てんばた・だいすけ

1981年生まれ。14歳の時、医療ミスにより、四肢麻痺・視覚障がい・嚥下障がい・発話障がいを負い、重度の障がい者となり車椅子生活を余儀なくされる。2020年に一般社団法人「わをん」を立ち上げ、重度障がい当事者の支援活動を開始。

動画はこちら



衆議院議員 ^{あい}やはた愛

2025年4月23日 厚生労働委員会

SNSを中心に「小学生の自殺」が話題となり、昨年一年間に自殺した小中高生は過去最多というデータも発表されました。また、日本を含む主要七か国（G7）において十代の死因として自殺が一位となっている国は日本のみです。
小学生までもが自ら死を選ぶ日本の異常性を指摘します。
子ども家庭庁との連携はもちろんのこと、大人も含めた自殺対策強化月間の継続、相談窓口の拡充などを厚生労働省へ訴えました。



小学生までもが自ら死を選ぶという世界は本当に異常だと思うんです。私自身も政治家として、消費税廃止、積極財政、経済政策などと言っていますが、生きていてなんぼですから。命あってこそですから。皆さんと一緒に、生きていてよかったと思える世界をつくっていききたいと思います。

やはた・あい

1987年兵庫県出身。グラビアアイドルやタレント活動の他リポーターやラジオDJも務める。2020年よりれいわ新選組としての活動を開始し2023年11月衆議院大阪府第13区総支部長に就任。



動画はこちら

衆議院議員 ^{やま かわ}山川ひとし

2025年4月24日 衆議院総務委員会

繰り返される米兵の沖縄県民への非道な性暴力事件に対し、当日の朝刊を官僚に見せながら質疑を行いました。所管外と発言を繰り返す総務大臣に対し、これだけの記事が並んでいて、政府の対応ができていない状況は情けない話、トップとして自治を守る総務大臣がこのような答弁でいいのですか？

米軍は同盟という名の下に、国民生活を破壊している、
^{しゅれい}守礼の心を持ち徹底した平和外交を行うべきと訴えました。

暴力や脅迫を用いて人を殺傷したり社会に恐怖や不安を与える行為、それがテロ行為。同盟という名の下に、国民の生活を破壊しているんですよ。



やまかわ・ひとし

1974年、沖縄県豊見城市生まれ。れいわ新選組衆議院沖縄県第4区総支部長。沖縄県内に初となる国政政党「れいわ新選組」事務所を開所。



動画はこちら

衆議院議員 上村英明

2025年4月25日 内閣委員会

日本の中で、科学的な研究や業績、つまり真理の追及を、
ある程度年齢を経てつちかってきた方たちの知恵を集めるのが、
このナショナルアカデミーである日本学術会議の社会的な意味だと思っています。
政府に対し完全に独立した立場をとる機関に外部評価が必要だとか、外部の人たちが入らないと
社会的貢献ができない等の議論は筋違いであると指摘しました。日本学術会議のあり方に関する
有識者懇談会の正統性、人員の選定がどう行われたかについて資料の提出を求めました。

日本学術会議は、
基本的に全ての学問分野を総括し、
政府に意見する機関。こういうものの価値を
生かすことが学術会議の意味だとすれば、
外部評価が必要だとか、しいては政府に
貢献すべきという議論は筋違いだと思います。



動画はこちら

うえむら・ひであき

アイヌ民族や琉球民族の先住民族としての国連活動を支援。社団法人新時代アジアピースアカデミー理事、人権NGO市民外交センター元代表



れいわ新選組議員の推しグルメを紹介！

議員めし

腹が、減った…

Vol.10 木村英子

「ふさお」さんの串揚げ



ろう者の吉岡富佐男さんが営む東京都新宿区の居酒屋「ふさお」。耳が聞こえる人も聞こえない人も安心して串揚げを楽しめる空間です。手話や身振りが飛び交うお客さん同士のコミュニケーションは、静けさの中にも活気に満ちていて、しょうがいの垣根を超え、くつろげる空間でした。「ふさお」のような、しょうがい当事者が運営するお店が増えていったら共に生きられるインクルーシブな社会が実現できることを実感しました。ふさおさんの絶品の串揚げを一度ご堪能ください。



れいわ新選組
HPはこちら



れいわオーナーズ
ご案内はこちら

あなたが、れいわ新選組のオーナーになりませんか？



ご寄附の受付

れいわ新選組は、皆さまからの寄附をお願いしております。頂きましたご寄附は、れいわ新選組が取り組んでいる政治活動、事務所運営費等に活用させていただきます。

れいわPRESS 第13号



発行・れいわ新選組 れいわPress編集部
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-5-20 押田ビル4階
TEL:03-6384-1974